

6月21日(金)

第1回学校保健委員会



第1回 学校保健委員会が【子どもたちの健やかな成長をめざして】をテーマに開催されました。富士見小の保健教育の取組や学校生活、食育、学校安全のついて詳しくお話があり、新体力テストや定期健康診断の結果から、ふじみっ子の健康状態や健康課題等についてもお話がありました。

学校歯科医・渡辺先生からは、「今日もご飯食べて美味しかった…幸せだった…そして、ぐっすり眠れるといった環境があると、子供たちは健やかに育つのではないかと思います。そのためには、やはり、幼少期からの規則正しい生活習慣（睡眠・食事・運動）が重要ですね。また、今年の歯科健診の結果も素晴らしいもので、1人平均 DMF 歯数（むし歯経験歯数）は、30年位前は、6年生で6本ぐらいあったのですが、今年度も0.04本と0.1をも下回るという状況になっております。これは学校教育の努力もありますが、やはり、家庭がしっかりとお子様を育てられているということだと思います。」といったお褒めのお言葉もいただきました。

今年度も、子どもたちが、心身共に健やかに成長できるよう、学校・家庭・地域が協力・連携して取り組んで参りたいと思います。



子供の心身の健康に関する質問にお答えします。

子供の心を育てるために参考になる本を、スクールカウンセラーより紹介いただきました。今井むつみ・秋田喜美著『言葉の本質 ことばはどう生まれ、進化したか』中公新書

2024/06/21